

「古い町並であってほしい」

白山小学校 6年 櫻川 萌美

私が見る今の新潟は、田んぼがずっと広がった所に大きなショッピング街ができたり、マンションができたりして、どんどん新潟のいい所がなくなっています。田んぼが少なくなるとことは新潟で有名なコシヒカリの生産量が少なくなり、新潟のいいところが少しずつ少しずつ消えているような気が私はします。

私新潟で一番好きな所は三つあります。

一つ目は、大きな市でありながら、田んぼ、畑が多いこと。

二つ目は、町を歩く時、ぎゅうぎゅうづめで歩かない所。

三つ目は、日本人の主食であるお米が、日本で一位、二位をあらそうほど食べておいしかったり、生産量が多いのにせっかくのじまんをなくすのは、とってももったいないと思います。

つまり私が望む新潟の未来の町は、これ以上に田んぼや畑をつぶしてマンションやショッピング街を作らないでほしいです。このままずーと、ずーと、田んぼや畑が多く、豊かであれば新潟はいつか別の意味で有名になり、みんなからいい町だねと思われると思います。

それに工事などで音がうるさかったり、有害なガスがでたりなど環境のためにもなりません。自然をこわせば住む所がなくなるものもいます。

そして必ずしも、東京みたいにはなやかで高そうビルがたくさん並ぶ町がけしていい町とは私は限らないと思います。だからもし新潟の町が高そうビルが建ち並んだら大都市みたいになるけれどそれは町の個性を消してると思います。だって人間が同じ性格だったら見てつまらないです。それと同じで町だっていっしょです。同じだったら観こうになんてこないですから。

だから私は「新潟は新潟らしく」という言葉も一つの願いです。今の世の中すごく発達していますが私の願いは今の考えでは古いです。でも私はこれが新潟のいい所、好きな所だとずっと思っています。